

第16号

# 群大病院 地域連携だより

## 病院の理念

大学病院としての使命を全うし、  
国民の健康と生活を守る。

## 基本方針

安全・納得・信頼の医療を提供する。  
次代を担う人間性豊かな医療人を育成する。  
明日の医療を創造し、国際社会に貢献する。  
医療連携を推進し、地域医療再生の拠点となる。

## 患者支援センター 今後の展界

患者支援センター センター長 齋藤 繁

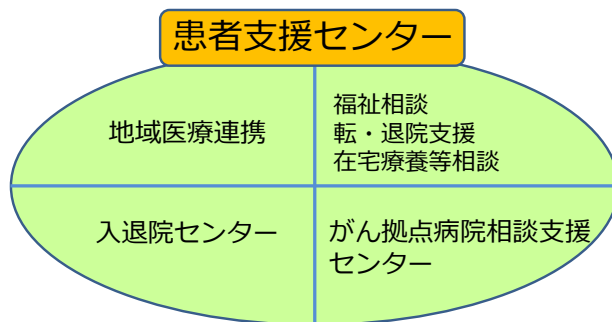


前任の酒巻哲夫センター長のご退任を受け、今年度から群馬大学医学部附属病院患者支援センターを担当させて頂くことになりました。元々の専門分野は麻酔科蘇生科で、手術部、集中治療部など、どちらかという病院内の奥座敷的な部署を主たる勤務エリアとしておりましたので、病院のゲートキーパー的な部署の業務には不慣れな点が多々ありますことをあらかじめお詫び申し上げます。

以前の大学病院は科別の独立性が非常に高く、各専門科の城主による独裁的態勢のもとに業務が行われていたとしばしば批評されます。科別の敷居も極めて高く、同じ病院の中でも診療の形態や方式が大きく異なっていたようです。しかし、現在ではそうした縦割りのシステムが次第に改められ、共通項的な業務は横断的専門部署に集約しつつあります。手術部や集中治療部は病院奥座敷の横断的部署に相当しますが、患者支援センターは病院出入口の横断的部署になります。やっと黎明期から脱し、徐々に本格的なセンターとしての体裁を整えつつある段階ですので、まだまだ包括的な活動を多くの方々に認知して頂けるレベルには達していませんが、職員数も段階的に増員され、一同切磋琢磨しつつ業務拡大と改善に努めておりますので、皆様方のご支援ならびにご助言を宜しくお願い致します。

現在の患者支援センターの構成と業務内容については、下記のようになっております。(1) 地域医療連携：地域の各医療機関と群馬大学医学部附属病院との診療連携を調整する業務を行います。紹介患者さんの予約や退院後の紹介元医療機関への逆紹介などを行います。(2) 入退院センター：群馬大学医学部附属病院に入院する患者さんの入院後の診療がスムーズに開始されるように、入院前からサポートを行います。また、退院に向けての様々な調整を行います。(3) 福祉相談：利用可能な様々な福祉サービスを紹介し、患者さんの生活支援を行います。(4) がん拠点病院相談支援センター：がんの患者さんの様々な悩みにお答えし、治療オプションの紹介や在宅療養のサポートを行います。

群馬大学医学部附属病院の診療は地域の医療機関の方々のご理解とご協力なくしては成り立ちません。患者支援センターが病院の渉外活動部署として地域の皆様方のご要望を広く吸収する窓口となるよう努力致しますので、ご意見ならびに各種情報等ございましたら、どうかお気軽にお声がけ頂きますようお願い申し上げます。



群馬大学医学部附属病院  
患者支援センター（連携担当）

〒371-8511 前橋市昭和町三丁目 39 番 15 号  
電話 027-220-7733

FAX 027-220-7777

患者支援センターホームページ

<http://kanjasien.dept.showa.gunma-u.ac.jp/>

## 入退院センター始動 1 年～次のステップに向けて～

平成 24 年 4 月 16 日、入退院センターが開設しました。昨年の実績と今年度の予定を報告します。薬剤師や看護師，事務の増員に伴い，平成 25 年度はさらに対応診療科を拡大していく予定です。

### 入退院センターの目的

- 1. 退院支援につなげる**  
入院前から看護師の面談により、入院中・退院後に発生しうる困難に早期介入  
↓  
平均在院日数の短縮  
入院後も多職種連携による支援の継続
- 2. 患者満足度の向上**  
・事務手続きを集中対応  
・患者の不安を早期に把握し、各部門へ連携を行う  
↓  
患者さんへ安心・安全な入院環境を提供することができる
- 3. 診療・看護に集中できる環境の提供**  
入院案内業務の集約化、アナムネ聴取の実施により、  
外来・病棟業務の軽減が図れる  
↓  
医師は診療に集中できる  
看護師は診察に同席・患者との面談など実施できる

### 入退院センターで行っている業務

**入退院センター事務より**

- 『入院のご案内』に沿った統一した入オリ
- 保険証の確認や限度額適用認定証の説明など

**看護師より**

- 入院目的に合わせたパスやパンフレットの説明
- アナムネ聴取、退院後のアセスメントの実施
- 記録(転倒転落・退院調整スクリーニング、アセスメントデータベース、2号用紙に申し送り)
- 必要時多職種に連携、病棟や外来へ申し送り

### アンケートの実施 (開始3か月後、定期6か月ごと)

入院前に情報収集が  
でき対応しやすい。  
記録の時間も短縮でき、  
その分を患者さんの  
ために回すことができる。  
(病棟看護師より)

入院案内をしてもら  
えるので、指導や検  
査説明が丁寧にな  
るようになった。  
(外来看護師より)

多職種が関わるので  
入院や治療費・書類  
・薬など漏れがなくなる  
のでいいと思う。  
(医師より)

一改善事項一  
個室希望や食事の  
好みなど  
できること・できな  
いことを伝えてまし  
い。

事前に話を聞いてもらい安心した。  
落ち着いて入院ができる。  
(患者さんより)

### これからの課題と予定

- ◆ 病院内の部門として、各科共通で使える入退院センターのシステム作りが必要
- ◆ 看護師の誰もが同じレベルでアセスメントできるシステム作りと新人教育
- ◆ 他部門への連携システムの構築

看護師・薬剤師・事務の増員に伴い、対応診療科の拡大を計画的に進めていく予定です

	平成 25 年 3 月	平成 24 年度実績
入退院センター対応患者数	184 人	1298 人
全入院患者数	1196 人	14370 人
実施割合	15. 4%	9. 0%

\* 現在対応している診療科：婦人科，第 3 内科，泌尿器科・消化器外科（一部）

\* これから対応予定の診療科：呼吸器外科，循環器外科，放射線科

以降，順次対応診療科の拡大予定です。

## 患者支援センター業務と連絡先

業務内容	連絡先	担当者
<b>相談業務</b> 医療福祉相談等 介護保険の相談 医療費に関する相談 転院・在宅療養等の相談 転院先の情報提供・連絡調整 訪問看護や往診医との連携など (がん)相談支援センター業務 神経内科看護相談	027-220-7858 8547	看護師・MSW
<b>連携業務</b> 病診連携FAX予約業務 セカンドオピニオン外来 脳卒中地域連携パス がん診療地域連携パス	027-220-7733  027-220-7858	事務 事務・MSW 看護師
<b>入退院センター業務</b> 入院案内・情報収集(アナムネ聴取)・コンサルテーション	027-220-8777	看護師・外注事務

## 第4回群馬大学医学部附属病院

### 地域医療連携施設交流会のお知らせ

地域に根ざした病院として、現在までに登録いただいた地域医療連携施設との前方・後方連携をさらに深め、相互理解と意見交換等を目的とするもので、平成25年度においても下記のとおり実施いたします。

なお、地域医療連携登録施設の皆様には別途、ご案内を送付いたします。

- ・ 日時:平成25年7月18日(木)  
I部 18時00分～19時10分 II部 19時20分～20時40分
- ・ 場所:前橋市商工会議所(2階 ローズの間及びサクラの間)
- ・ 内容:群馬大学医学部附属病院からの各種活動報告, 意見交換等

## 重粒子線医学センターからのお願い

診療を円滑に行うため、初診予約時に画像資料と組織標本(プレパラート)のご準備をお願いいたします。

重粒子線医学センター外来の初診予約は完全予約制となっておりますので、医療機関より FAX にてお申し込みをお願いいたします。

## 初診予約枠の変更について

初診予約をお取りできる曜日が以下のとおり変更となりました。

- ・ 産科婦人科
 

産科	月・火・木・金
婦人科(一般)	月・水・金
婦人科(不妊症外来)	月・金
- ・ 重粒子線医学センター 月～金(疾患により曜日を指定させていただく場合があります。)



**日時**  
 平成25年  
**6月29日(土)**  
 13:30~16:30  
 (開場 13:00)

# 市民講座

**会場**  
**群馬会館**  
 (群馬県庁前)  
 前橋市大手町2-1-1

## プログラム

**教育講演** 座長：群馬大学医学部附属病院患者支援センター長 齋藤 繁

**「最先端の胃癌治療」**  
 埼玉医科大学総合医療センター 消化管・一般外科 教授 持木 彫人先生

**特別講演** 座長：群馬大学大学院保健学研究科 看護学教授 二渡 玉江

**「働きながら治療を続けるために」**  
 -患者さんにできること、職場にできること-  
 北里大学医学部公衆衛生学 准教授 和田 耕治先生

**交流茶話会** どなたでもご自由に参加いただけます

**申込み** 不要 (当日、直接会場へお越しください)  
**費用** 無料 **駐車場** 群馬県庁駐車場をご利用ください  
**お問い合わせ先** TEL : 027-220-7854 群馬大学病院医療サービス課



**主催** 群馬県がん診療連携拠点病院連絡協議会／群馬県

**指定** 日本医師会生涯教育講座3単位 (カリキュラムコード 1,6,7,14,21,53)  
 日本薬剤師研修センター認定1単位 日本病院薬剤師会生涯研修認定1単位

**共催** 国立大学法人群馬大学医学部附属病院／群馬県がん患者団体連絡協議会／公益財団法人群馬県健康づくり財団／  
 がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン

**後援** 群馬県医師会／群馬県看護協会／群馬がん看護研究会／群馬県薬剤師会／群馬県病院薬剤師会／上毛新聞社／群馬テレビ